

# LEDZARD TC 取付け・取扱い説明書

## DAIHATSU タント / タントカスタム / タントファンクロス

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
本書はリ・ザード TC の取扱い、及び取付け作業について記載してあります。  
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。  
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。  
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上  
車両に適した手順で作業を行って下さい。

### 安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

<b>警告</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注意</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注記</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
<b>アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

### 適用車種および適用年式

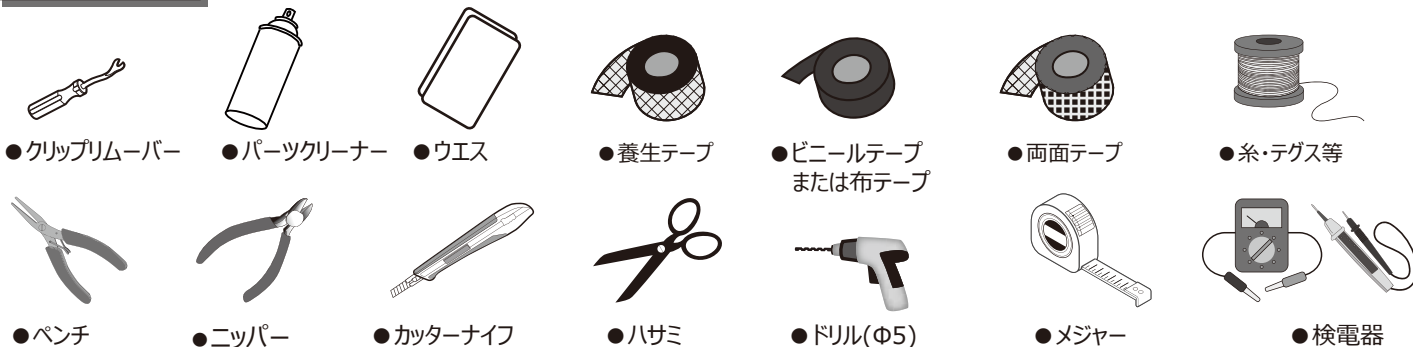
### タント / タントカスタム / タントファンクロス 車両専用品

《車種名》 ダイハツ タント / タントカスタム / タントファンクロス

《年式》 2019.7 ~ 《型式》 LA650S/LA660S 型

※純正オプション バックドアガーニッシュ装着車両のみ

### 推奨準備工具



### 取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの (-) 側コードを外して下さい。また (-) 側コードは (+) 側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

### 取扱い方法

1. 車両のスマールスイッチに連動して点灯/消灯します。

詳しい  
取付け方法は  
こちらから

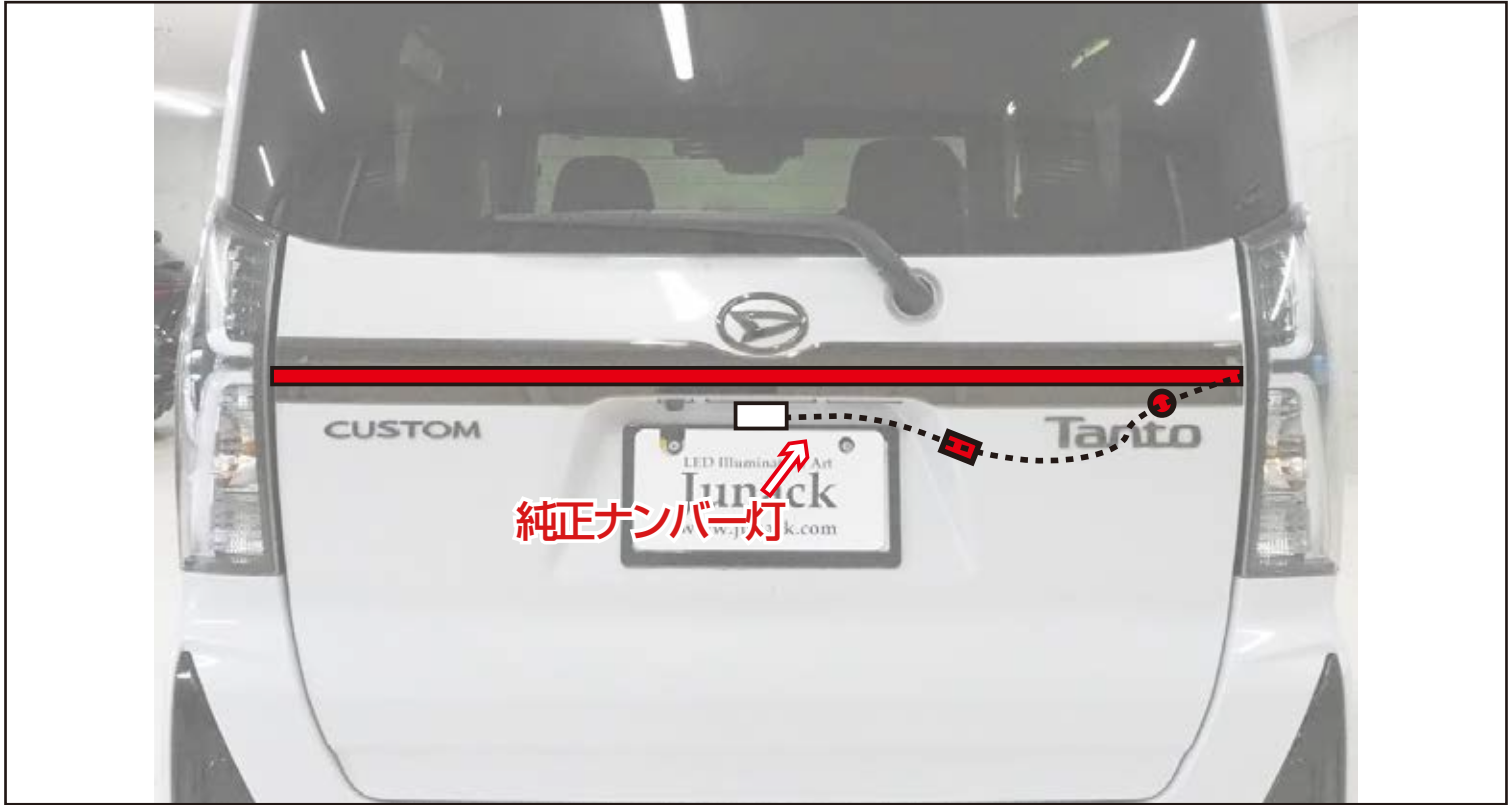


取付け動画は  
こちらから



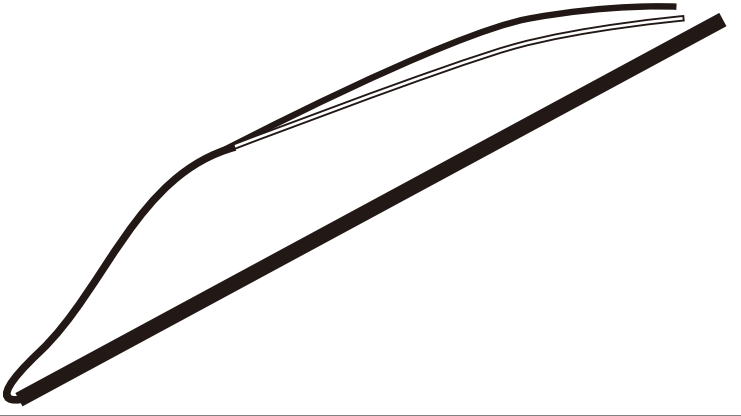

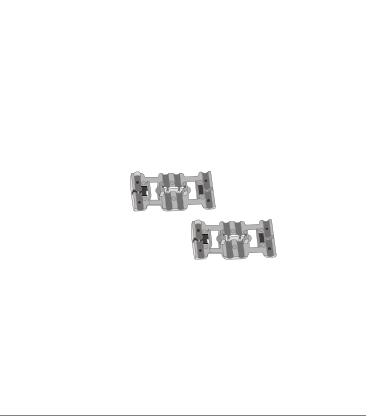
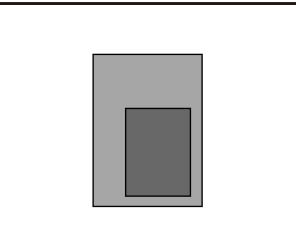
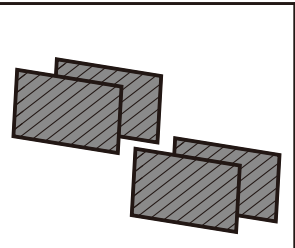
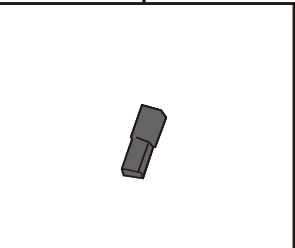
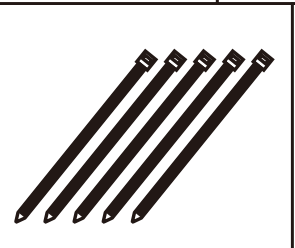

本製品は  
ドレスアップを目的に  
製作された  
LED製品です

# 完成図全体像



# 構成部品

※部品が全て揃っているか確認して下さい。

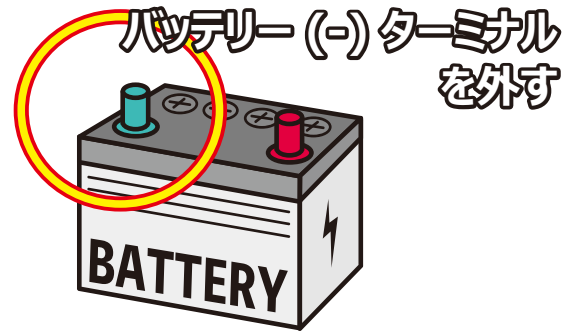
				
LEDZARD TC 本体 ×1		電源ハーネス ×1	エレクトロタップ ×2	
				
ブチルテープ ×1	配線固定用 クッションテープ ×4	コネクタ ×1	結束バンド ×5	保証書 ×1

## 取付け手順

### ①バッテリー (-) ターミナルを外す

車両整備書を参考にして正しい手順で  
バッテリー (-) ターミナルを外します。

画像 1



### ②純正バックドアガーニッシュを外す

画像2を参考にガーニッシュの上下に養生テープを貼り、  
周辺を保護します。

**ガーニッシュ下側の養生テープは、後の作業で  
穴あけ位置の基準に使用します。  
ガーニッシュに沿って正確に貼付けて下さい。**

画像2-2を参考に、両面テープで固定されている  
ガーニッシュを糸等を使用して剥がして下さい。

#### 注 記

ボディを傷つけないよう十分に注意して下さい。

外したガーニッシュの裏面に残っている  
両面テープをすべて剥がし、テープ痕をきれいに  
取り除いて下さい。(画像2-3)

※同じ箇所に再度両面テープを貼付けますので  
貼ってある箇所を記録しておいて下さい。

市販の両面テープをガーニッシュ裏面に貼付けて下さい。  
(画像2-4)

貼付け面の脱脂等しっかり行って下さい。

#### 注 記

両面テープは純正のテープと同じ厚みのものを用  
意して下さい。ガーニッシュの貼付け不良や  
浮きの原因になります。

両面テープは車両用両面テープ10mm幅・1.6mm厚を  
使用して下さい。

画像 2



画像 2-2



画像 2-3



画像 2-4



### ③製品本体の装着

ガーニッシュの製品本体取付位置の清掃・脱脂をパーツクリーナー等を用いて十分に行ってください。

取付位置・製品本体の方向は画像3の黄色斜線部・○印部分・ガーニッシュ断面図のイラストを参考にしてください。

製品本体裏面の両面テープセンター位置を画像3-2を参考に剥離フィルムだけカットし、左右に剥離フィルムを少し開きます。

製品本体をガーニッシュに置き、ガーニッシュ内に収まるように左右のバランスを取ります(画像3-3)。貼り付け位置を決めたら、本体中心部分で剥離フィルムを剥がした中心をガーニッシュに圧着します。しっかり中心を圧着出来たら、片側ずつ剥離フィルムを剥がしながら本体をガーニッシュに圧着します。

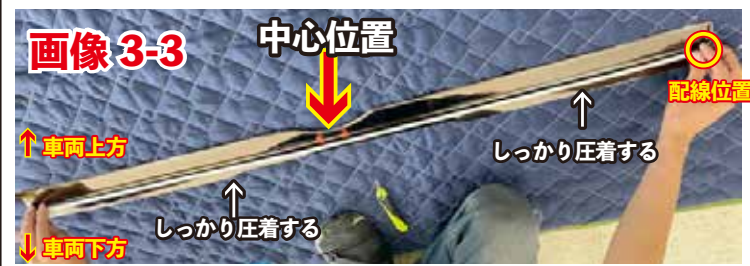
#### 画像 3



#### 画像 3-2



#### 画像 3-3



### ④フィルムハーネスの処理

画像4を参考にして、フィルムハーネスの裏面に貼付けられている剥離フィルムを剥がし、ガーニッシュの側面から裏側へ、ねじれないようにしっかりと密着させ、貼付けて下さい。

画像4-2を参考にフィルムハーネス及び配線をビニールテープ等で固定して下さい。

画像4-3を参考にフィルムハーネス出し位置から30cmの箇所に防水プチルテープを半分にカットし、配線に馴染ませて下さい。

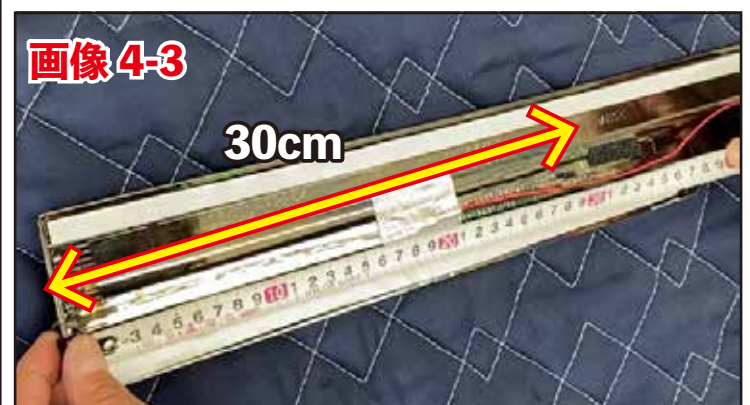
#### 画像 4



#### 画像 4-2



#### 画像 4-3



⑤ガーニッシュを貼付ける

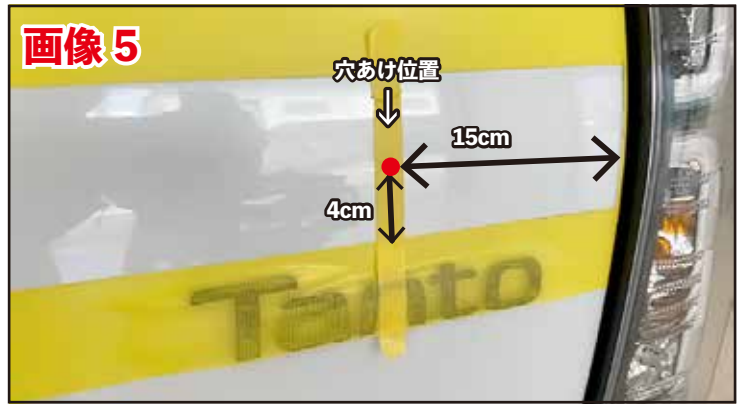
ガーニッシュを外した際の養生テープ下側を基準にして画像5の穴あけ位置をマーキングします。

穴あけ位置にφ5の穴あけを行います。

画像5-3を参考に、前P画像4-3でブチルテープを付けた配線をφ5の穴より通し、防水ブチルテープを馴染ませながら止水して下さい。

画像5-4、養生の位置を参考にガーニッシュを車両に貼り付けて下さい。

画像5-5を参考に、手のひらで傷がつかないように製品本体及びガーニッシュを圧着して下さい。



## ⑥電源の取出し

画像6 ○印部分の通線部に  
残った防水プチルテープを  
馴染ませ裏側からも止水して下さい。

純正ナンバー灯のコネクタを外します。

画像6-2を参考に、検電テスター等を用いて  
車両スモールで通電する12V(+)配線(薄緑線)を  
確認して下さい。

もう一方の配線(白/黒配線)がマイナス配線となります。

電源取出し配線を付属のエレクトロタップで分岐結線します。

**12Vスモールプラス配線(薄緑線)に  
赤色の配線  
マイナス配線(白/黒線)に黒色の配線**  
を結線して下さい(画像6-3)。

エレクトロタップで結線した箇所をビニールテープ等を  
巻きつけ、保護して下さい(画像6-4)。

画像 6



画像 6-2



画像 6-3



画像 6-4



⑦製品本体ハーネスの組み立てと電源へ接続

電源ハーネスに付属のコネクタを差し込み、接続して下さい。(画像7)

電源ハーネスの赤色配線と黒色配線を確認して下さい。(画像7-2)

製品本体の赤色配線と黒色配線をコネクタに差し込みます。

この時、**画像7-3を参考に分岐ハーネスと同色で接続するように赤色配線側には赤色配線を黒色配線側には黒色配線を**差し込んで下さい。

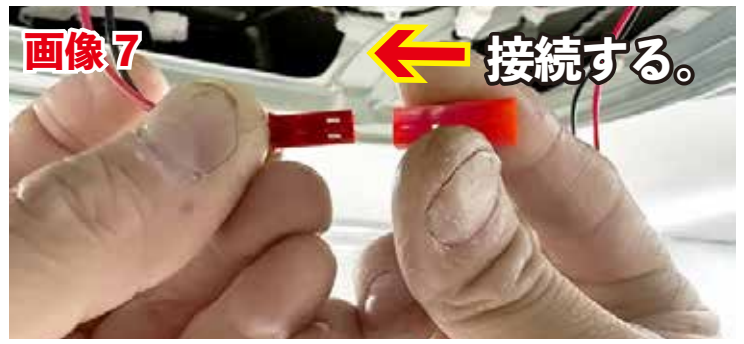
端子の接続は画像7-4・7-5を参考にして下さい。

**端子の向き(突起側/カシメ側)とコネクタの向き(凸の上部)**

を正しく接続するようにして下さい。

端子(銀色の箇所)は奥まで確実に押し込んで下さい。

**軽く引いてコネクタから抜けなければ大丈夫です。**



⑧点灯確認後、車両の復元

本製品の点灯を確認して下さい。  
点灯に問題がなければ、コネクタ接続部分を付属のクッションテープで固定し、配線等を適宜結束バンドで固定して下さい。

取外した部品を車両整備書に従ってすべて正常な状態に復元します。  
車両すべての動作・機能が正常に動作することを確認して下さい。



**お取付前に**

右図を参照し、テスター等で12ボルト以上の電圧が供給されている配線を確認してから、結線作業を行って下さい。



**⚠ 配線の処理に関して注意**

配線は車輛にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。

余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。